

NASVAプレスリリース

令和元年8月16日

独立行政法人自動車事故対策機構

被害者援護部 中野

電話 03-5608-7620

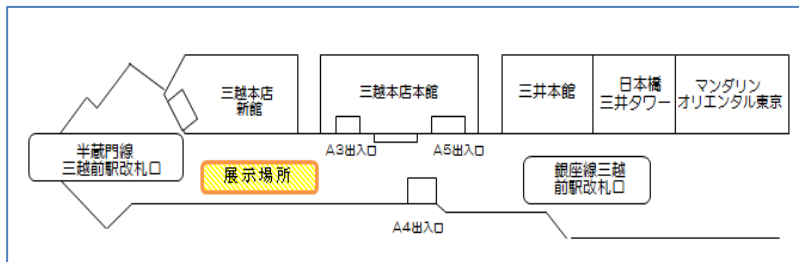
自動車事故の被害に遭われた方々の創作作品を134点展示！

～『東京 日本橋』で開催します。～

事故防止の意識の醸成を図ることを目的に、自動車事故の被害に遭われた方々の創作作品の展示会「ナスバギャラリー IN 東京」を今年度も国土交通省と共催いたします。また、ナスバの被害者援護業務と自賠責保険加入のPRをあわせて行います。気軽にお立ち寄りいただき、持ち味のある数々の作品をご覧ください。

開催日 9月2日(月)～8日(日) (地下通路開放時間)

場所 三越日本橋本店 本館地下出入口前
(東京メトロ銀座線、半蔵門線「三越前」駅より徒歩1分)



《展示作品の一部》

【重度後遺障がい者の作品】



「安芸の宮島 大鳥居」

旅先の風景を、口に筆をくわえて描く。



【交通遺児等の作品】



「カマキリとぼく」

交通遺児友の会
絵画コンテスト最優秀賞(国土交通大臣賞)

～ナスバ被害者援護業務の紹介～

交通遺児等への無利子貸付と「友の会」



自動車事故で保護者を亡くされた児童などに対する生活資金の無利子貸付のほか、友の会を運営し、家族参加型イベントの「集い」や、保護者の皆さんの交流会を実施しています。



在宅介護への支援（介護料の支給等）



自動車事故により脳や脊髄などを損傷して介護を要する後遺障害を負われた方に介護料を支給し、訪問して介護相談を行うとともに、介護料受給者等の交流会を実施しています。



脳損傷の治療と看護を行う NASVA 療護施設



自動車事故により脳を損傷し重度意識障害が継続する状態にある方を対象に、適切な治療と看護を行う専門の NASVA 療護施設(病院)を、全国10カ所で運営しています。



NASVA 交通事故被害者ホットライン



お話しをじっくりお聞きし、お悩みの整理をお手伝いします。ナスバの制度の概要と最寄の支所等の連絡先、交通事故に関する他の相談窓口もご紹介しています。

